

楽しさいっぱい
イベントいっぱいの
1日でした!

第1回

四万十つるの里祭り 開催レポート

■日時／平成22年2月27日(土) 10:00～15:00

■場所／四万十市立東中筋中学校

■主催／四万十つるの里づくりの会

■後援／四万十市、四万十市教育委員会、四万十川自然再生協議会

堀内佳コンサート

～今しあわせに
生きるために～

全盲のシンガーソングライター堀内佳さんが、幼い頃に過ごした中筋川流域(宿毛市平田)での記憶を歌にした「平田」などを熱唱。「心の目」で見た風景、命の大切さやありのままの姿で生きることの素晴らしさを伝えてくれました。



ツルの絵に囲まれ、高知の自然や家族愛などを歌い、語る堀内さん



観客からは自然と手拍子が!

ツルのデコイと写真を撮ろう!

「えさ場・ねぐらづくり」を行っている江ノ村地区、中山地区に設置していた3体のデコイ(ツルを呼び寄せるための模型)を展示しました。



みんな集まれ! もち・菓子投げ

楽しいもち・菓子投げを行いました。
もち米は地元 江ノ村地区で「ツルの里づくり」に協力して下さっている農家の方々が提供してくれました。
子どもたちは大はしゃぎでした。



もち・菓子投げ



こんなに
いっぱい
取ったで〜!



主催者挨拶
(多和会長)

来賓挨拶
(田中四万十市長)

パフォーマンスタイム



勇壮な太鼓の響きを堪能



かわいい子どもたちの熱いダンス!

わいわいがやがや ツル食堂

田舎寿しや焼きそば、フランクフルト、ぜんざい、いちご大福などを販売。子どもから大人までみんなに喜ばれました。無料でプレゼントされた七草がゆには、四万十川流域で取れたお米と河川敷で摘んだ自然の七草を使用しました。「スーパーで買った七草しか食べたことがなかったので嬉しい!」「懐かしい味がする」と評判でした。

※「もちつき体験」は雨天の恐れもあったため中止となりました。



懐かしいねえ、
おいしいねえ。

自然の七草で
作った
おかゆやと。



バードウォッチング用の双眼鏡・単眼鏡も展示



うちにも鳥が
来てくれると
いいね!!



かわいい巣箱の
できあがり!

野鳥の巣箱づくり体験

小さな子どもでも体験できる巣箱づくりコーナー。
初めてノコギリを使うという子どもも上手に作っていました。

ツルの写真等 パネル展

廊下には、四万十川・中筋川流域で確認されたツルや動植物の写真、「ツルの里づくり」の取り組みなどについて紹介するパネルを展示しました。



四万十市雇用創造促進協議会主催

セミナー 「コウノトリ育む 農法について」

講師:西村いつき氏

(兵庫県農政環境部・環境創造型農業専門員)

兵庫県豊岡市でコウノトリの保護と野生復帰に取り組む西村いつきさんが、おいしいお米と多くの生き物を育み、コウノトリもすめる豊かな文化・地域・環境づくりを目指す「コウノトリ育む農法」について講演されました。同農法で作られたお米がブランド米として定着していることや、コウノトリの保護活動によって豊岡市を訪れる観光客も増加し、大きな経済効果を生み出していることなどが説明されました。

講演の最後には、「天の時(環境保護への意識の高まり)、地の利(肥沃な大地)、人の和(さまざまな人々の協働)を活かして、未来の子どもたちに安心・安全な環境を残してあげましょう」と呼びかけられました。



西村いつきさん



地元 江ノ村地区で有機農業に取り組む方の活動紹介もありました



四万十の恵みがたっぷりの
七草がゆをめしあがれ!



スタッフもこのにぎわいを楽しんでいます



もちつき体験の中止により急遽提供された「アユの塩焼き」。大人気でした!